

危険箇所現場検証をする職員



自然災害に備えて危険箇所を把握

◎土砂災害危険箇所パトロール

町内の危険箇所を点検して、災害の未然防止を図ることを目的とした「土砂災害危険箇所パトロール」は6月6日、愛媛県、鬼北町、警察、消防により行われました。

町内で数箇所存在する危険箇所の中でも、特に危険と思われる箇所を巡回した職員らは、災害時の対応策などについて意見交換を行いました。

この取り組みは、愛媛県と町が共同で毎年行っているものです。

表彰を受けた松浦さん



地域の防犯活動に多大な貢献

◎防犯功労者表彰伝達式

「四国管区警察局長・四国防犯協会連絡協議会長連盟表彰伝達式」は6月27日、宇和島警察署で行われ、松浦和徳さん「久保」が防犯功労者として表彰されました。

松浦さんは、昭和57年に防犯相談所長に委嘱されて以来、各種防犯活動を積極的に推進。青少年の健全育成、地域安全運動、高齢者対策活動など、多方面で活躍されています。そのような献身的な活動が認められ表彰されたものです。

どろんこになり田植えをする児童



手作業で昔ながらの農法体験

◎愛治小学校児童田植え体験

愛治小4・5・6年児童25人が6月9日、田植え体験を行い、もち米10箱を植えました。

児童らは植え方の説明を受けた後、一斉に田んぼに入り、ぬるぬるとした地面に足を取られたり、苗を細かく分けて田んぼに投げ入れたりとははしゃぎ。

そして、一列に並び、地元農家の大野義行さん「大宿」、鷺見一男さん「畔屋」の手ほどきを受けながら、丁寧に苗を植えていました。

今回植えた米は、10月に収穫予定です。

演技中の北宇和高等学校生徒



愛媛県の高등학교では初の快挙

◎中四国高等学校馬術競技大会

県立北宇和高等学校馬術部が6月4日、中四国高等学校馬術競技大会(香川県)で第2位となり、全日本高等学校馬術競技大会(静岡県)の出場権を獲得しました。

大会に出場したのは、同校3年の木村将史さん、清水脩平さん、渡邊英一さん。今回の全国大会出場権獲得は、愛媛県の高등학교馬術部では初の快挙となりました。